

宮城県情報サービス産業協会 御中

一般社団法人東北IT産業推進機構
会長 野口 正一

東北IT産業推進機構：講演会開催のご案内

皆様にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
平素は、当機構の運営につきまして、ご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。

さて、当機構「2018年11月例会」として、講演会を下記の通り開催いたしますので、貴会員の皆様にもご案内賜りたく、ご高配のほどよろしくお願い申し上げます。

記

1. 日 時： 2018年(平成30年) 11月27日(火) 16:00～
2. 場 所： N-ovalビル 1F 研修室 (仙台市青葉区錦町1-5-1)
3. 内 容：
(1) 講演会(16:00～17:00)

【演題】 『 ヒューマンエラーの本質と対策 』

【講師】 大橋 智樹 氏

(宮城学院女子大学 学芸学部 心理行動科学科 教授)
((社)日本人間工学会 理事(東北支部長))

【プロフィール】

1971年東京都生まれ。(財)日本学術振興会、(株)原子力安全システム研究所を経て現職。専門は、産業心理学、安全人間工学。博士(文学)(東北大学)。臨床心理士。東北電力(株)原子力技術高度化会議委員。石巻市立大川小学校事故検証委員会調査委員。産業・組織心理学会常任理事。趣味：車、バイク、小型船舶、写真撮影。

【概 要】

ヒューマンエラーの対策においては、装置の改良から従業員の意識向上などさまざまなアプローチがとられてきた。しかし、社会の安全に対する意識の向上もあいまって、より効果的な対策が求められつつある。本講演では、なぜ人間はエラーを起こすのか、について、人間の心理・行動特性について研究する心理学の観点から、人間の心理・行動特性とヒューマンエラーとの関わりについて、体験的に考えていただきたい。

ヒューマンエラーの本質を、心理学の視点から体験的に見つめ直し、その理解の上に立った対策立案を進めれば、効果は必ず出てくると言えよう。講演では、対策に関するいくつかのヒントについても紹介したい。

- (2) 交流会(17:15～ 1F「フリーゾーン」)

講演会終了後、交流の場を設けておりますので、併せてご出席いただきますようお願い申し上げます。

4. 参加費 (当日、受付時に徴収させていただきます)
 - (1) 講演会 : 2,000円 (IT機構会員は無料)
 - (2) 交流会 : 2,000円 (IT機構会員とも)

なお、参加申し込みは、添付参加申込書をHP(講演会のご案内)又はMailにて、11月22日(木) 12:00までにお知らせいただきますようお願いいたします。

連絡先： (一社)東北IT産業推進機構 事務局
小松澤 美喜夫

電話 022-397-7985

URL <https://www.tohoku-it.org/>

Mail komatsuzawa@sfais.or.jp